

公表 7年3月10日事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス神埼教室		
○保護者評価実施期間	令和6年11月1日		～ 令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	令和6年11月1日		～ 令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	柳沢運動プログラムを用いた、運動遊びと静かな活動を取り入れた支援を毎日違う内容で行っている	運動遊びでは利用児童に合わせたレベルの活動を行い、その後はクールダウンもかねて静かな活動の時間により切り替えができています	運動保育士による活動のスキルアップ 子どもたちの興味が持てる内容の活動
2	土、祝日や長期休暇時にはイベントや外出、制作活動をおこない社会体験や季節ごとの活動ができています	1年をとおしてイベント活動を行っているため、季節感がある内容にしたり、また新しい活動への体験も増やしていく	年に1度の合同イベント(バス旅行、スポーツ大会)などを企画し充実していく
3	保護者と送迎時などに、当日の様子や支援についての会話をすることで情報共有ができています	相談は随時受け入れ、保護者の要望と本人の興味のある事を支援内容に取り入れていく	支援者のスキルアップを行い、より良い支援を行っていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会がない	働いている保護者も多く、交流の場の設定が難しい	今後はイベントなどの企画で、交流会を設定していく
2	地域活動や施設訪問などの交流の機会がない	地域の行事などの情報をとりいれていく	施設訪問や地域の行事などへの参加をとりいれていく
3	高学年の生徒も多いため、室内のスペースが狭く感じることもある	運動のスペースや活動時は、時間を決めて行うようにしていく	遊びのスペース、学習のスペースをわかりやすく表示し、トラブルやケガがないようにスタッフが見守りを行っていく。